

★男女共同参画に関する市民意識調査結果について★

5年に1回
実施

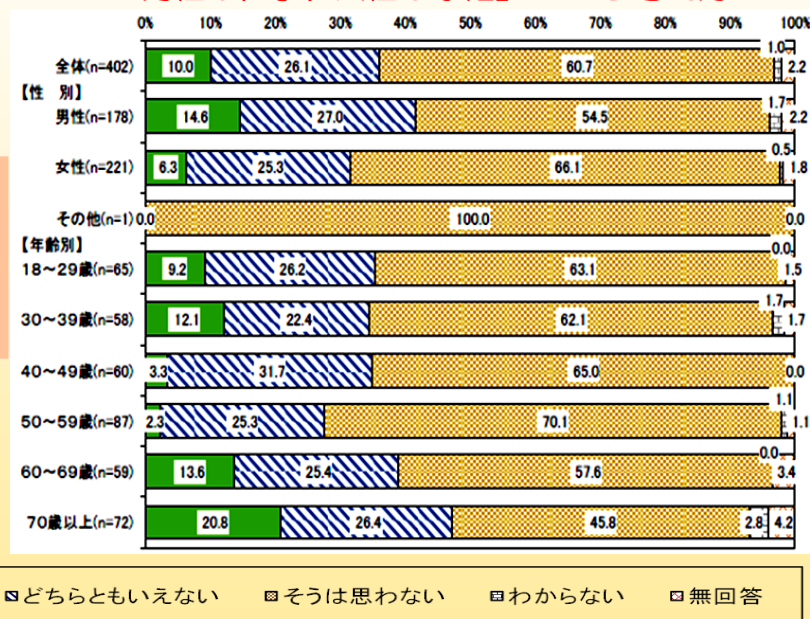
＜調査概要＞

調査対象：市内在住18歳以上の男女1,000人
(住民基本台帳から無作為抽出)
調査期間：令和3年8月17日(火)～31日(火)
回収率：40.2%



○「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について

※結果の一部を抜粋



「そう思わない」
→60.7%
「そう思う」
→10.0%

性別のグラフで見ると、「そうは思わない」と回答した男性が54.5%、女性は66.1%となり、女性が男性に比べ、11.6%上回っています。

一方、「そう思う」と回答した男性が14.6%、女性が6.3%と男性が女性に比べ、8.3%上回っています。

年齢別のグラフで見ると、70代以上が他の年代と比べ、「そう思う」と回答した割合が高くなっています。

アンケートにご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。
貴重なご意見・結果を踏まえ、第3次たじみ男女共同参画プラン後期計画の策定、今後の施策の推進に活用させていただきます。

★おとどけセミナーのご案内★

市の職員が市内の会場に出向いて、男女共同参画に関するお話しをします。

メニュー名：「男女共同参画って何だろう？」

町内会、友人同士など5人以上のグループ単位で、開催日の2週間前までに申し込みをお願いします。
※男女共同参画以外にも様々なメニューがあります。
※詳細は問い合わせください。



日本はアメリカ、ドイツなどのG7の国と比べても低い順位

ご存じですか？ 日本のジェンダー・ギャップ指数

120位 / 156カ国 (令和3年3月末発表)

ジェンダー・ギャップ指数(GGI)とは？

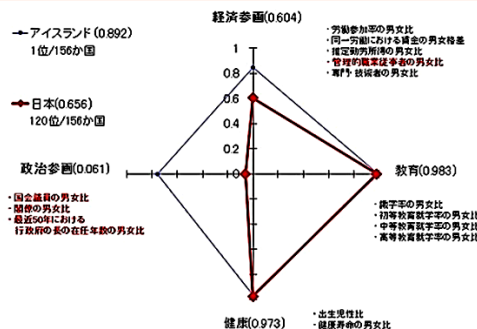
各国の社会進出における男女格差を示す指数のことを言います。

世界経済フォーラムが毎年公表し、経済活動や政治への参画度、教育水準、出生率や健康寿命から算出しています。

特に日本は、政治分野、経済分野が低い状況にあります。

政治分野においては、国会議員や官僚の女性割合が低いこと、過去50年間女性の内閣総理大臣がいなかったことが押下げ要因と考えられています。

経済分野においては、男性に比べ女性の管理職の割合が低いこと、女性の非正規雇用割合が高く、平均所得が低いことが押下げ要因と考えられています。



※指数は、「0」が不平等、「1」が完全平等

発行：多治見市役所環境文化部くらし人権課 人権グループ
〒507-8703 多治見市日ノ出町2丁目15番地
TEL：0572-22-1128(直通)/FAX：0572-25-7233
E-mail：kurashi-jinken@city.tajimi.lg.jp

この情報紙へのご意見や
問い合わせはこちらまで



Together

たじみ男女共同参画情報紙
2022年(令和4年)3月
第36号

共に生き、共に歩む



「たじみ男女共同参画情報紙 Together」は、みなさまに男女共同参画に関する情報提供をすると共に、一緒に考え、作っていくみんなの情報紙をめざしています。あなたらしさ、わたしらしさ、個性が発揮できる社会、男女共同参画社会の実現に向け一緒に考えていきましょう。

令和3年度男女共同参画講演会を開催しました！！

テーマ：女性活躍推進の取組み

令和3年11月4日(木)、多治見市産業文化センター5階大ホールにて、男女共同参画講演会を開催しました。三重県鈴鹿市で現職市長である末松則子様をお迎えし、「女性活躍推進の取組み」と題してご講演いただきました。母親としての視点を生かした市の施策、粘り強く行動をしていくことが大切であることなど、多くの方の印象に残るお話を聴きました。

167名の方にご参加いただきました。



＜参加者のアンケートから＞ ※一部紹介

- 実際に市長をやられてみえる方のお話は、とても心に響きましたし、これからもっと努力していこうと思えました。
- 具体的な女性目線での施策を聞いて良かった。男女共に発言することの大切さを学ぶことが出来ました。
- 市長さんの活躍ぶり、鈴鹿市の取組みがよくわかりました。もっとたくさんの女性首長が増えるといいです。多治見市の女性市長誕生を願います。
- 「男女共同参画」を推進するには、地道で粘り強い啓発・実践・活動が重要であることを改めて感じました。
- 母親としての視点を生かした施策のいくつかを見ると、やはり女性市長だからこそその目線での取り組みで、とても良いものであると思いました。特に5才児健診については、興味深く、必要性を感じました。気になるお子さんは多いものの保護者が受け入れられずにいることも多いです。全員が同じように健診を受けることで、きっかけ作りができ、まず一歩がふみ込めるのではないかと思います。前向きに考えていきたい事業だと思いました。



多治見市の発行物を紹介します！！



第3次たじみ男女共同参画プラン



多治見市が男女共同参画社会の実現に向けて、策定した計画です。
平成30年度からスタートし、令和4年度に見直しの時期を迎えます。
令和5年度から後期計画がスタートします。

来年度
中間見直し

電子版→



男女共同参画を進めるための表現等に関するガイドライン



日常生活で何気なく使用する言葉・イラスト、事業を実施する際に、どのような配慮をするとより適切か考える手がかりとなるガイドラインです。

21年ぶりに改訂！！

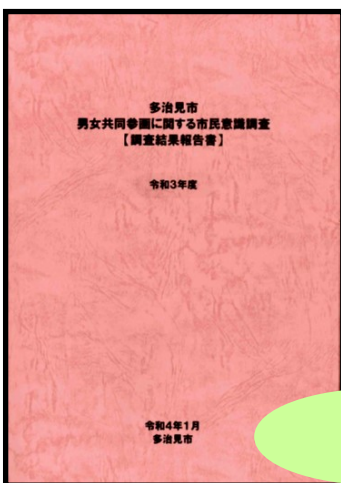
電子版→



令和3年度
最新

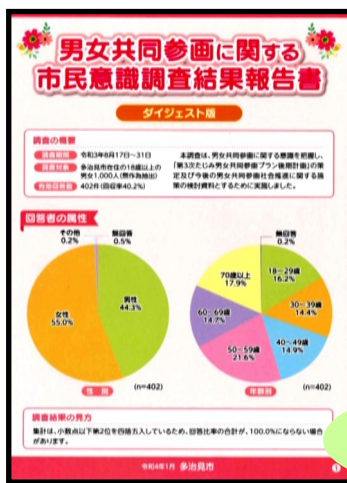
男女共同参画に関する 市民意識調査結果報告書（冊子及び概要版）

電子版→



令和3年8月17日から31日までの期間に市内在住1,000人の男女を対象に市民意識調査を実施しました。
結果を掲載した冊子を発行しました。

冊子

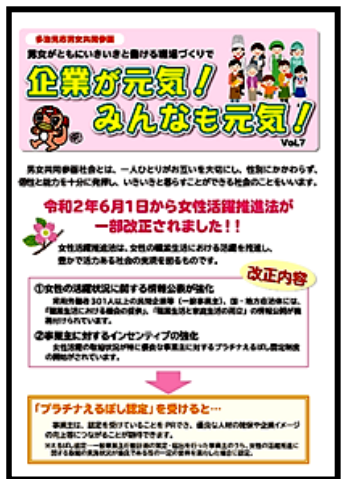


今年度市民意識調査を実施した結果報告の概要版になります。
公共施設等に配架していますので、ぜひご覧ください。

概要版



男女共同参画情報紙（「企業が元気！みんなも元気！」、「Together」）



企業向けに情報紙を発行し、啓発をしています。
制度改正、日本の状況、市の取り組みなどを掲載しています。
本冊子を含め、VOL.8まで発行しています。



過去のバックナンバーはこちらから



市民を中心に情報紙を発行し、啓発しています。
市の講演会、おとどけセミナーなどの情報を掲載しています。
公共施設等に配架していますので、お手にとってみてください。



過去のバックナンバーはこちらから

ご存知ですか？男女共同参画の展示



＜男女共同参画（推進）週間＞

毎年6月23日から29日までは、男女共同参画週間となっています。
男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に関する理解を深めるため、広報啓発活動等を実施しています。



ヤマカまなびパーク1階での展示

毎年7月1日から7日までは、多治見市男女共同参画推進週間

- 展示期間
令和3年6月18日（金）～7月9日（金）
- 場所
ヤマカまなびパーク1階
3階図書館
6階市民活動交流支援センターぽると多治見



STOP! DV



＜女性に対する暴力をなくす運動＞

毎年11月12日から25日までは、女性に対する暴力をなくす運動の期間となっています。
女性に対する暴力の未然防止・拡大防止の意識を高めるための啓発の期間です。



- 展示期間
令和3年11月12日（金）～29日（月）
- 展示場所
市役所駅北庁舎2階スペース
ヤマカまなびパーク3階図書館
ヤマカまなびパーク6階市民活動交流支援センターぽると多治見



駅北庁舎2階スペースでの展示

- ライトアップ期間
令和3年11月15日（月）午後5時～30日（火）午後10時
- ライトアップ場所
市役所駅北庁舎の屋上



＜国際女性デー（3月8日）＞



1904年、ニューヨークで女性の労働者が婦人参政権を求めてデモを起こしたことが起源で、国連が3月8日を「国際女性デー」として制定しています。
イタリアでは、女性に感謝を込めて、母親や妻、友人などに愛や幸福の象徴でもあるミモザの花が贈られていることから「ミモザの日」とも呼ばれます。

- 展示期間
令和4年3月8日（火）～15日（火）正午まで
- 展示場所
ヤマカまなびパーク3階図書館

